

IIJグループ、韓国でのデータセンター事業についてサムスンなどと提携

2000年4月17日

株式会社インターネットイニシアティブ
株式会社アイアイジェイテクノロジー
株式会社クロスウェイブ コミュニケーションズ

株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ、本社：東京千代田区、代表取締役社長：鈴木幸一)は、4月17日、韓国でのデータセンター事業を展開する新会社「i-Heart」(仮称)の設立について、サムスン・コーポレーション(サムスン、本社：韓国ソウル、社長：Woo Taik Chung、CEO：Myungkwan Hyun)、およびインフォバンク・コーポレーション(インフォバンク、本社：韓国ソウル、社長：Tae-hyung Park、Jun-ho Jang)と合意いたしました。サービス開始は6月を予定しています。

新会社の出資構成は、IIJおよび関連会社の株式会社アイアイジェイテクノロジー、株式会社クロスウェイブ コミュニケーションズから成るIIJグループが1/3、サムスンが1/3、インフォバンクが1/3となります。尚、資本金、役員構成、ビジネスプランなどの詳細は5月中旬に確定する予定です。

新会社は、6月にはサービス第一弾として移動体通信向けのゲートウェイサービスを提供します。これにより、韓国で提供されている5つの移動体通信用プロトコルの相互転換が可能となり、携帯端末向けにサービス提供しているコンテンツプロバイダー、およびそのユーザにとってのサービスの利便性を飛躍的に高めることとなります。また新会社では、サーバ・ホスティング、システムインテグレーション、保守管理などのデータセンターサービスなども順次提供していく予定です。

IIJグループでは、今後とも国内外におけるデータセンター事業を積極的に展開していくとともに、よりよいサービス提供を目指します。

以上

<添付資料>

■サムスン・コーポレーション

サムスン・コーポレーションは、海外に200以上の拠点を持つ、韓国で最大の貿易会社のひとつ。韓国国内のベンチャー企業への投資によりインタ

ーネット事業育成の役割を果たしている他、海外のインターネット関連企業による技術提供を通じて韓国のインターネット市場における新規事業発展に力を入れている。また、世界市場に向け、韓国のインターネット技術を発信している。

■ インフォバンク・コーポレーション

1995年設立。移動体通信とインターネット構築サービスを行う最も将来性の有るベンチャー企業として注目されている。移動体通信プラットフォームを構築し、E-mail、GPS、e-コマースの他、SK Telecom、KT Freetel、Shinsegi、Hansol PCS and LG Telecomに対しモバイルゲートウェイサービスなど様々なサービスを提供している。主な株主は、Credit Information of Korea、Samsung Corporation、Daum Communication、Hyundai-Daum investment association、Mirae Asset Co、Korea Dream Capital and Shinyoung Securities。
